


抗がん剤治療に関する説明及び同意書

●あなたの病気・治療について

ゾンゲルチニブ（ヘルネクシオス）療法

1日1回1錠を、コップ1杯の水またはぬるま湯と一緒に服用します。

ゾンゲルチニブ療法(スケジュールと方法)

薬剤	治療法(目安)
ゾンゲルチニブ	1日1回  効果が持続している間、 継続して服用

●副作用について

副作用の現れ方、出現頻度には個人差があります。抗がん剤による副作用は、薬で予防できるものや、症状を和らげることができるものもありますので、副作用が辛いと感じたときにも担当医にお知らせください。

起こりやすい副作用	下痢、肝機能障害、皮疹、皮膚乾燥、爪の変化、吐き気、白血球減少、貧血
時として起こる副作用	心機能障害
まれにしか起こらないが重い副作用	間質性肺炎

●起こりやすい副作用

① 下痢

下痢の回数が増えると脱水症状を引き起こすことがあるので注意が必要です。飲み薬や点滴による治療を行うこともあります。

② 肝機能障害

個人差が大きいですが肝機能障害が出現することがあります。肝機能障害がひどくなった場合には、薬剤投与を中止することもあります。

③ 皮疹・皮膚乾燥

皮膚に乾燥、発疹、かゆみが現れることがあります。皮膚を清潔に保つことが大切です。保湿剤や塗り薬を使うこともあります。

④ 爪の変化

内服開始後、爪・指の周りにひび割れの様な亀裂が入り、炎症が現れることがあります。保湿剤や塗り薬を使うこともあります。

⑤ 吐き気

吐き気が現れることがあります。吐き気止めを使うこともあります。

⑥ 白血球減少

白血球は、細菌から身を守る役割(免疫機能)を担っているため、ある一定以上の数がないと感染症にかかりやすくなります。発熱を認めた場合には、早期に担当医にお知らせください。

⑦ 貧血

軽度なものが大半です。ふらつき、めまい、頭痛、疲れやすいなどの症状があらわれることがあります。症状がひどいときは、急激な動きは避けて安静にしましょう。

●時として起こる副作用

① 心機能低下

心臓のポンプ機能が低下して、血液が十分送り出せなくなることがあります。手や足がむくむ、体を動かすと呼吸が乱れる、寝ている時に息が苦しくなるなどの症状が現れた場合は、担当医に伝えるようにしてください。

●まれにしか起こらないが重い副作用

① 間質性肺炎

間質性肺炎(肺臓炎)は、発症した患者さんの半分近くが命をおとす危険な副作用です。風邪のような症状(咳がひどくなる・息切れ・発熱など)が現れたら、担当医に伝えるようにしてください。

抗がん剤治療による様々な副作用は上記以外にも起こることが報告されています。適切な治療を行ったにも関わらず、お亡くなりになる方もいらっしゃいます。上記のような症状、または上記以外でもいつもと違う症状が出た場合は、担当医まで連絡してください。

以上がん化学療法について説明をしました。 西暦 年 月 日

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター

@USERSECTION 担当医師

上記について担当医から説明を受け、納得しましたので治療を受けることに同意します。

西暦 年 月 日

患者氏名

親族又は代理人(配偶者・父母・兄弟姉妹・親権者・保護義務者・法定代理人・その他)

氏名

続柄